

富士市デジタル変革宣言



富士市は、急速に進化するデジタル技術を最大限活用し、様々な社会的課題に果敢に取り組むことにより、暮らしの質や価値を高め、安心して豊かなまちづくりを推進していくことを宣言します。

令和2年8月 富士市長 小長井義正

デジタル変革の3つの柱

「市民サービス」のデジタル変革

いつでも、どこからでもオンラインでできる手続を拡充し、便利で安心な市民サービスの実現を目指します。

「地域活性化」のデジタル変革

デジタル格差のない魅力的な地域づくりとともに、産業の活性化や都市機能の高度化を目指します。

「行政経営」のデジタル変革

新たなデジタル技術の活用を積極的に進め、生産性の高い行政経営を目指します。

主要な取組

行政手続のオンライン化

行政手続のオンライン化や見える化を進め、市民の利便性や安心感を高めます。

GIGAスクール構想の推進

高速通信環境やパソコンの整備を進め、小中学生一人ひとりの最適な学びを実現します。

先端技術の積極活用

AI等の先端技術の導入や活用を積極的に推進し、業務の効率化を図ります。

スマートフォンアプリの活用

スマートフォンやタブレットアプリの活用を推進し、市民からの問い合わせに柔軟に対応します。

キャッシュレスの推進

キャッシュレスを推進し、公的サービスの利便性向上や地域経済の活性化を図ります。

デジタルマーケティングの推進

効果的な情報発信と分析を実施し、市民の多様なニーズに的確に対応します。

マイナンバーカードの活用

マイナンバーカードの普及と利用しやすい環境の整備を進め、カードの利用拡大を推進します。

テレワーク先進都市の実現

働く場所や高速通信環境の整備を行い、新しい生活様式への対応を積極的に進めます。

ワークスタイル変革の推進

テレワークやウェブ会議、電子決裁等、ワークスタイルの変革に資する取組を加速します。